

事業番号	10 08 08	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	克雪住宅普及促進事業費				担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	建築住宅課		
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成			E-mail	<a href="mailto:kenchiku@pref.nagano.lg.jp">kenchiku@pref.nagano.lg.jp</a>		
					実施期間	H26 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	豪雪地域に暮らす住民の雪下ろしによる身体的負担の軽減や作業中の転落事故等を未然に防ぐため、市町村が行う住宅の克雪化への支援に対し、県がその費用の一部を補助することにより、雪下ろし作業を不要とする克雪住宅の整備を図る。 成果目標: 克雪住宅整備戸数 200戸(平成26年度~平成30年度)				
現状(予算編成時)	○ 雪害による人的被害のうち、87%が除雪作業中の事故であり、さらにその63%が屋根の雪下ろし作業中の事故となっている。 ○ 過疎化、高齢化が進行する中、危険な雪下ろし作業を不要とする克雪住宅の普及が必要となっている。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・豪雪対策基本計画(国)、第6次長野県総合雪対策計画 ・一部市町村で補助制度を設けているが、特別豪雪地帯全域での広域的な取組が必要			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	克雪住宅整備戸数 40戸(新築20件、リフォーム20件)				
成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			(当初)	(決算)	H27(当初)
	克雪住宅整備費補助	補助金	住宅屋根の融雪装置設置に対して市町村が補助する額の2/3を補助(上限40万円)		
			16,000	2,160	8,000
		合計	16,000	2,160	8,000

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	0	0	16,000	8,000
	補正予算			-12,400	
	合計(A)	0	0	3,600	8,000
	Aの財源				
	一般財源			1,800	4,000
	県債				
	国庫支出金			1,800	4,000
	その他	0	0	0	0
決算額(B)			2,160		
概算人件費					
職員数(人)			0.30	0.30	
概算人件費(C)	0	0	2,477	2,477	
概算事業費(B(A)+C)	0	0	4,637	10,477	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
克雪住宅整備戸数	-	40戸	6戸	未達成	20戸

目標に対する成果の状況	職員による施策研究提案事業。 事業創設年度であり事業周知期間に制約があったこと、新設住宅着工が低迷していること等の影響で、成果が少数にとどまったものと思われる。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成27年度は、26年度(事業創設初年度)の実績を踏まえて予算を縮小して実施 今後は、より一層の事業周知を図るとともに、住民への補助実施主体である市町村の状況も踏まえ、利用しやすい制度となるよう改善を図っていきたい。
--------------------	--